

## 周辺環境モニタリング結果（令和4年度）

## ○北九州 PCB 処理事業所（令和4年4月～令和5年3月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等 （参考）
大気	PCB	0.00037 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下*1
	ダイオキシン類	0.26 pg-TEQ/ $\text{m}^3$	0.6 pg-TEQ/ $\text{m}^3$ 以下
	ベンゼン	0.016 $\text{mg}/\text{m}^3$	0.012 $\text{mg}/\text{m}^3$ 以下*2
水質 (海水)	PCB	不検出(<0.0005 $\text{mg}/\text{l}$ )	検出されないこと (<0.0005 $\text{mg}/\text{l}$ )
	ダイオキシン類	0.13 pg-TEQ/l	1 pg-TEQ/l 以下
地下水	PCB	不検出(<0.0005 $\text{mg}/\text{l}$ )	検出されないこと (<0.0005 $\text{mg}/\text{l}$ )
	ダイオキシン類	0.0032 pg-TEQ/l	1pg-TEQ/l 以下
土壌	PCB(溶出試験)	不検出(<0.0005 $\text{mg}/\text{l}$ )	検出されないこと (<0.0005 $\text{mg}/\text{l}$ )
	ダイオキシン類	0.82 pg-TEQ/g-dry	1000 pg-TEQ/g-dry 以下
底質	PCB(溶出試験)	不検出(<0.0005 $\text{mg}/\text{l}$ )	—
	(成分試験)	不検出(<0.05 $\text{mg}/\text{kg-dry}$ )	10 $\text{mg}/\text{kg-dry}$ 未満
	ダイオキシン類	8.4 pg-TEQ/g-dry	150pg-TEQ/g-dry 以下
生物*3	PCB	19 $\mu\text{g}/\text{kg-wet}$	—
	ダイオキシン類	0.95 pg-TEQ/g-wet	—

(注) \*1：環境庁大気保全局長通達(昭和47年12月22日付環大企気141号)より。

\*2：工業専用地域については、環境基準は設定されていないため北九州 PCB 産業廃棄物処理施設(1期)に係る生活環境影響調査の結果により、当社が環境保全目標値として定めた値。

\*3：カメノテ

## ○豊田 PCB 処理事業所（令和4年4月～令和5年3月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等 （参考）
大気	PCB	0.0035 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下
	ダイオキシン類	0.016pg-TEQ/ $\text{m}^3$	0.6pg-TEQ/ $\text{m}^3$ 以下
	ベンゼン	0.0004 $\text{mg}/\text{m}^3$	0.003 $\text{mg}/\text{m}^3$ 以下
土壌	PCB	不検出(<0.0005 $\text{mg}/\text{L}$ )	検出されないこと (<0.0005 $\text{mg}/\text{L}$ )
	ダイオキシン類	2.9pg-TEQ/g	1,000pg-TEQ/g 以下
地下水	PCB	不検出(<0.0005 $\text{mg}/\text{L}$ )	検出されないこと (<0.0005 $\text{mg}/\text{L}$ )以下
	ダイオキシン類	0.065pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L 以下

○東京 PCB 処理事業所（令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等（参考）
大気*2 (敷地境界)	P C B	南東端 0.00005 mg/m <sup>3</sup> 未満	0.0005mg/m <sup>3</sup> 以下 *1
		北西端 0.00005 mg/m <sup>3</sup> 未満	
	ダイオキシン類	南東端 0.079 pg-TEQ/m <sup>3</sup>	年平均 0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
		北西端 0.23 pg-TEQ/m <sup>3</sup>	

\*1 環境庁大気保全局長通達(昭和 47 年 12 月 22 日付環大企 141 号)より。

\*2 環境保全協定書における測定頻度は年 1 回。現在自主測定として 4 回実施している。

○大阪 PCB 処理事業所（令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月）

	項 目	結果（期間中の最大値）	環境基準等（参考）
大気	P C B	事業所敷地内 0.00000035mg/m <sup>3</sup>	0.0005 mg/m <sup>3</sup> 以下
		事業所周辺* 0.00000043 mg/m <sup>3</sup>	
	ダイオキシン類	事業所敷地内 0.021pg-TEQ/m <sup>3</sup>	0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
		事業所周辺* 0.023pg-TEQ/m <sup>3</sup>	
	ベンゼン	事業所敷地内 0.00088mg/Nm <sup>3</sup>	0.003 mg/Nm <sup>3</sup> 以下
		事業所周辺* 0.00084mg/Nm <sup>3</sup>	

\*：事業所南側に位置する大阪ガス舞洲営業技術センター敷地内。事業所周辺\*

○北海道 PCB 処理事業所（令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等（参考）
大気	P C B	敷地境界東側南端 200pg/m <sup>3</sup>	500,000pg/m <sup>3</sup> 以下
		処理情報センター 170pg/m <sup>3</sup>	
	ダイオキシン類	敷地境界東側南端 0.023 pg-TEQ/m <sup>3</sup>	0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
		処理情報センター 0.0044 pg-TEQ/m <sup>3</sup>	
	ベンゼン	敷地境界東側南端 2.3 μg/m <sup>3</sup>	3μg/m <sup>3</sup> 以下
		処理情報センター 1.9 μg/m <sup>3</sup>	
水質	P C B	雨水幹線排水路合流前 470 pg/ℓ	500,000pg/ ℓ
	ダイオキシン類	雨水幹線排水路合流前 0.070 pg -TEQ/ℓ	1pg-TEQ/ℓ 以下
底質	P C B	雨水幹線排水路上流 22,000 pg/g	10,000,000pg/g
		雨水幹線排水路下流 38,000pg/g	
	ダイオキシン類	雨水幹線排水路上流 4.3 pg-TEQ/g	150pg-TEQ/g 以下
		雨水幹線排水路下流 5.4 pg-TEQ/g	